

JEPX 専用接続線

接続技術書

2.0 版

一般社団法人日本卸電力取引所

バージョン	更新日	概要
1.0	2024/12/9	初版
2.0	2025/4/24	配信用サーバ Socket について追記

本書は、一般社団法人日本卸電力取引所通信線利用規約に則り、JEPX 専用接続線の利用について定める。本書で通信線利用規約第 7 条第 3 項の指定する通信方法を定義する。

1 通信方法

JEPX システムとの通信は、Socket 通信と呼ばれる TCP/IP 通信を用います。通信は TLS1.3 で暗号化します。通信先の IP アドレス/ポート番号は、本取引所から通知したものを利用下さい。

なお、1 通信線 1 サーバあたりの動作 Socket の 上限は 5+1（配信用は 1） とします。

2 接続手法

2.1 事前用意

本取引所が配布するルート証明書を格納する（サーバ証明書の検証を行わない場合は不要）。

2.2 接続

本取引所から通知した IP アドレス/ポート番号を指定して Socket を生成する。生成時に暗号化ハンドシェイクが行われる。

2.3 通信

一般通信は、各システムの API 仕様書に従って Socket 書き込み、Socket 読み込みによって通信を実施する。サーバ Socket は、通信が 3 分間行われない場合、サーバ側 Socket を切断します。

配信通信は、API 仕様書に従って Socket 書き込みを行うと、その後配信が開始されますので、順次読み込み、処理を実施します。配信通信では、通信が行われない場合でもサーバ側から切断しません。

2.4 切断

Socket 切断命令（close）を行うことで、Socket 通信を終了する。

3 通信フォーマット

通信フォーマットは下図のとおりとします。

制御コード「SOH」
ヘッダ部
制御コード「STX」
ボディ部
制御コード「ETX」

3.1 ヘッダ部

ヘッダ部の文字コードは ASCII とし、「項目名=値」を指定する。

3.1.1 要求時ヘッダ情報

MEMBER	会員 ID を設定。試験等の場合は「9999」を指定	英数字 4 桁
--------	----------------------------	---------

API	機能番号を設定（各 API 仕様書を参照）	英数字 7 桁
SIZE	ボディ部のサイズ（Byte 数）を設定	数字

（例）MEMBER=0841,API=ABC1234,SIZE=421

3.1.2 受信時ヘッダ情報

STATUS	電文のステータスが入る※	数字 2 桁
SIZE	ボディ部のサイズ（Byte 数）を設定	数字

（例）STATUS=00,SIZE=254

（電文のステータス）

STATUS	内容
00	電文は正常に処理された。 機能でエラーとなる場合も電文では 00 で返す。
10	電文のフォーマットが異常である。
11	指定された会員 ID に利用権限がない。
19	サーバシステムに異常が発生した。

3.2 ボディ部

ボディ部は「**gzip**」を利用して圧縮します。

4 システム（共通）API

4.1 ソケット接続時間延長

API 名	SYS1001
概 要	ソケット接続は、3 分間通信が無いと切断される。その切断を回避するためのリクエスト

4.2 リクエストボディ部

データは **JSON 形式**とします。

項目名	キー	データ型	説明
-			

4.3 レスポンスボディ部

データは **JSON 形式**とします。

項目名	キー	データ型	説明
結果	status	文字列	「200」（成功）を返す。
結果情報	statusInfo	文字列	「Socket Expiration Time Extension」を返す。

(例)

```
{ "status" : "200",  
  "statusInfo" : "Socket Expiration Time Extension"}
```